

「地域活動に役立つ！ デジタル活用講座」の結果報告について

1. 開催概要

日 時 令和6年3月8日（金）18時から19時15分

場 所 旭公会堂

参加者数 87名

内 容 **第1部 講演**



- ・比較的身近なアプリである「LINE」の活用方法
- ・自治会費集金の電子化、電子掲示板、電子回覧板などのツールやアプリの紹介
- ・SNSの活用方法、若い世代に興味をもってもらえる発信方法 等

◆講師◆

- ・杉浦裕樹氏（NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ代表理事）
まちづくりとデジタル活用をテーマに20年以上活動。町内会等の地域活動を実践。



第2部 トークセッション

地域でスマホサポートなどのデジタル支援活動に取り組んでいる実践者から、自治会町内会・地域活動団体のデジタル活用におけるポイントなどを伺いました。

◆登壇者◆



- ・山口正斗氏（NPO 法人 MIKs 代表理事）
デジタル支援を行う NPO 法人を立ち上げ、旭区・瀬谷区のケアプラザ等で講座を実施。
- ・岩崎桂子氏（笑顔サポーターわらび（笑日））
音楽とスマホ教室で地域を元気にする活動で自治会等に出張講座を実施。



二次元バーコードから、当日の投影資料
をダウンロードいただけます。
地域でご活用ください。



2. アンケート結果（抜粋） 参加者 87 名中、回答 40 名

- 講座の内容を通して、印象に残ったこと、やってみたいと思ったことを教えてください。
 - ・会費（自治会費）のオンライン徴収が素晴らしいと思った。
 - ・役員間の LINE を立ち上げたいと思う。
 - ・少しレベルが低かった。実際の活用方法、やり方を教えてほしかった。スマホサポーター講座は良いと思った。
- 地域活動をする中で課題だと感じていることを教えてください。
 - ・紙ベースの回覧板（回覧に1ヶ月かかり情報が古くなる）、対面での現金集金
 - ・地域のイベント情報、ボランティア情報がスマホで調べられない。
 - ・スマホを持っていない人がいる中、どのようにデジタル化していくか。
- 地域でデジタルを活用していくにあたり、どのような支援があるといいと思いますか。
 - ・自治会長内会向けに具体的な内容のデジタル活用講座があるといい。
 - ・SNSによる情報発信、情報収集の立ち上げへの技術的支援があるとありがたい。
 - ・費用がかかる講座受講や、アプリを利用する際の手数料の援助。